



南が丘通信

教育目標

進んで学び深く考え、積極的に行動する人
思いやりの心を持ち、互いに協力する人
心身ともに健康で、創造力のある人

練馬区立南が丘中学校

校長 宮田 健史

〒177-0035

練馬区南田中 4-8-23

TEL 03-3904-5782

URL <https://www.nerima->

[tky.ed.jp/minamigaoka-j/](https://www.nerima-tky.ed.jp/minamigaoka-j/)

令和7年度 第11号 令和8年3月18日発行



「なりたい自分」に、今、この場所から ～バックカスティング～

校長 宮田 健史

この3月10日（火）に、本校は令和6・7年度と2年間にわたり進めてきた練馬区教育委員会教育課題研究の発表会を無事に終えることができました。研究というより、これまで重ねてきた実践の発表という方が正しいかもしれません。今回の研究では、コロナ禍で学年ごとの活動になりかけていた「総合的な学習の時間」を、キャリア教育を柱に据えて、3年間一貫とした教育活動として形を整えてきました。そして、総合的な学習の時間や各教科で表現活動を取り入れ、生徒の力がより伸びる方法を探ってきました。研究の成果などは本校の学校HPに掲載されています。そちらをご参照ください。

さて、今回の実践で私たちが大切にしてきたキーワードの一つが「バックカスティング」です。「バックカスティング」とは、「将来、自分はどうかありたいか」という理想の姿から逆算し、今なすべきことを考えて行動していく思考法です。これまでの学校だよりの記事を借りるなら、北里柴三郎博士が逆境の中でも「志」を高く持ち続け、理想の医学を目指して今できることに精一杯取り組んだ姿、これがまさにそれにあたります。

もう一つ力を注いだのが「フィードバック」です。今の学校教育では、どうしてもテストの点数や正解・不正解といった「正誤の評価」が中心になりがちです。しかし、よりよい表現活動を促すためには、単なる良し悪しではなく、生徒に「次の一歩」を促す声かけ——フィードバック——が大切になります。「〇〇は△△で聞きやすかった。次は、□□を◇◇すると、もっと分かりやすくなるよ。」など、どこをどうすれば今より良くなる発表・表現になるか。発表の良さと改善点を、発表者に的確に伝える技が必要になります。

そして、これは教師だけでなく、発表を聞いていたクラス・学年の仲間からの「一言コメント」による相互フィードバックも、生徒たちの自信を育む大きな力となることもわかりました。タブレットを活用し、膨大なコメントデータを生成AIで集約・分析することで、教員の手を煩わすことなく、生の声を発表者に届ける仕組みの構築にもチャレンジしました。これらは、生徒同士で互いの努力を認め合い、高め合う質の高い関わりにつながり、学校評価の様々な項目において、生徒・保護者からの肯定的な評価の割合が大きく伸びた結果にも結びついたと捉えています。

本校の校舎の壁画には、「Dreams Come True」の文字が描かれています。なりたい自分、かなえない夢に向かって突き進む。まさにバックカスティングです。誰もが「なりたい自分」に向かって学び合い、そして胸を張って歩み出せる学校。それが、南が丘中学校だと思います。

この1年間、新しい伝統を、生徒・教職員、そして地域の皆様と共に創り上げられたと感じています。本当にありがとうございました。来年度も、伝統にさらなる1ページを加えるべく、教職員一丸となって努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

●年度末保護者会●

3月6日（金）の午後に全学年の年度末保護者会を実施いたしました。最初にオンラインで校長より今年度の振り返り等をお伝えした後、各学年で1年間の取り組みや会計報告などをお話しさせていただきました。ご多忙の中ご来校いただき感謝いたします。

南が丘中学校は sigfy を本格的に運用し、各種プリントや資料を配信するなど、ご家庭への積極的な情報発信を進めています。ただし、教室や校舎の雰囲気を感じていただくために、保護者会等の機会は大変重要と考えてます。ぜひ来年度も学校へいらして下さるようお願いいたします。

●研究発表会●

本校は「令和6・7年度練馬区教育委員会教育課題研究指定校」として、「時代に応じた人材育成を図る3年間を見通したカリキュラムの構築～キャリア教育を柱として、総合的な学習の時間や特別活動等を利用し、生徒の非認知能力を高める実践～」という研究主題のもとに2年間の研究を行ってきました。そして3月10日（火）の「総合的な学習の時間」において各学年代表による熱の入ったプレゼンテーションを全校生徒で見守り、その場で「一言コメント」を入力しました。生徒の下校後には、研究報告に続き、講師としてお世話になった熊本市立西原中学校の松岡珠美先生から「時代に応じた人材育成につながる中学校の総合的な学習の時間」というテーマでご講演いただきました。

生徒の入力した「一言コメント」を紹介します。1年生の「鎌倉校外学習」の発表には、「自分は鎌倉に行ったことはないが、行きたいという気持ちにさせてくれるプレゼンだった」「自分たちが行ったんだぞ！というスライドで成長が感じられた」というコメント。2年生の「職場体験」の発表には、「働くことの意義について自分なりの考えを持っていいと思った」「自分の将来についても考えさせられる内容だった」というコメント。3年生の「生活や社会を豊かにするシステム開発」についての動画発表には、「発表の仕方が面白すぎて笑ってしまった。憧れる」「良い点だけでなく改善点も動画内に入っていたのが良かった」などのコメントが寄せられました。

研究発表については、本校HPに当日配布した資料など、様々な紹介をしてあります。ぜひご家庭でもご覧いただき、お子様とともに振り返りをしていただければと思います。



●今後の予定●

3月19日（木）卒業式

23日（月）離任式

24日（火）美化活動

25日（水）修了式

26日（木）春季休業日始

※休業中の部活動予定は、各部より示されます。

4月 6日（月）春季休業日終

7日（火）着任式・始業式・入学式準備

8日（水）入学式

9日（木）明けテスト・給食開始・対面式

10日（金）個人写真撮影・身体測定

13日（月）全校朝礼

17日（金）全学年保護者会（14時開始予定）

《編集後記》

今年度も学校の様子を積極的に伝えることを念頭に学校だよりを編集いたしました。

ご愛読いただきありがとうございました。来年度もよろしく願いいたします。